



学校だより

(11月号) 令和5年10月31日発行

<http://shibiraki-e.saitama-city.ed.jp/>

【学校の教育目標】

- ◎ 夢(ゆめ)にむかって ともに学びあう学校
 - ・すすんで勉強する子
 - ・自分からあいさつのできる子
 - ・仲よくたすけあう子
 - ・じょうぶな子

《今月の生活目標》 やさしい言葉づかいをしよう

人のかかわりから学ぶ

～ユネスコスクール&コミュニティ・スクールとして～

校長 白石 徳一郎

10月7日(土)の運動会は、4年ぶりに参観者の人数制限を設けず、多くの保護者の皆様、地域の皆様にご参観いただくことができました。運動会前の校庭環境整備、また、運動会の前日準備、当日の片付けにも多くの皆様にご協力をいただきまして、ありがとうございました。

10月は、ユネスコスクール並びにコミュニティ・スクールとして、様々な教育活動を行いましたので、ご紹介いたします。



11日(水)には、5年総合で盲導犬ユーザーの井出 茂樹様に2回目のご講演をいただきました。今回は、目が不自由になって心が強くなったこと、ポジティブな言葉が大切であること等、人生に役立つ貴重なお話をいただきました。13日(金)には、桜田にお住いの元多摩動物園園長で現在、民生委員・児童委員をされている田畑 直樹様に、1年生が動物の糞について教えていただきました。子どもたちは、ゾウ、ライオン、トラ、キリン、シマウマなど9種類の糞を当てるゲームに楽しく参加しました。17日(火)には、1年生が西堀保育園、聖徳保育園の年長さんと校庭で秋探しやレクをして交流しました。20日(金)には、2年生が地域の18か所のお店や事業所、保育園にご協力いただき、町探検を行いました。普段は見ることができない場所を見せていただいたり、インタビューをさせていただいたりして、地域への親しみを深めることができました。23日(月)には3年生が17名の防犯ボランティア、図書ボランティア、昔遊びボランティアの方々にご来校いただき、インタビューをさせていただきました。ボランティアの皆様の優しさや思いやりに気づき、進んでよい行いをしようとする子どもが増えてくれたらと思います。

子どもたちは地域の様々な人と交流することで心豊かに成長します。たくさんの優しさや思いやりに包まれて、子どもたちもきっと心優しい人に育ってくれることでしょう。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

